

インストール

Knoppix を CD ブートして、メニューからフラッシュメモリにインストール

起動

USB から起動させる。もし、USB 起動できないマシンの時は、USB 起動できない PC で、USB 起動するを参照。

設定

設定の保存

起動時に設定の保存先を作成するか聞かれる。

パスワードを設定して作成するのが無難。

ここで作成したイメージは、

```
Knoppix のルート /knoppix/knoppix-data.aes
```

にある。

起動パラメータの変更

USB メモリの boot ディレクトリにある syslinux.cfg で設定できる。

```
boot/syslinux/syslinux.cfg
```

の knoppix の

```
APPEND
```

にパラメータを設定できる。

```
no3d
```

を設定すると、compiz を無効にできる。

その他の設定

- Flash Player
- Firefox の about:config で dom.ipc.plugins.enabled.libflashplayer.so を false に設定
- IME のキーバインド
- jEdit
- JRE とフォント

その他いろいろ

XMMS をインストールする

インストール

<http://www.pvv.ntnu.no/~knuta/xmms/>

<http://www3.big.or.jp/~sian/linux/products/xmms/>

```
apt-get update
apt-get install libmikmod2
apt-get install libglib2.0-dev
apt-get install libgtk2.0-dev

dpkg -i libglib1.2-dev_1.2.10-19_i386.deb
dpkg -i libgtk1.2-dev_1.2.10-18.1_i386.deb
```

あとは、

```
tar xvf xmms-1.2.11j_20071118.tar.bz2
./configure
make
make install
```

とか。

起動時にエラーが出たら

起動時に

```
"xmms: error while loading shared libraries: libxmms.so.1: cannot open shared object file: No such file or directory"
```

とか表示された場合は、ライブラリを正しく見れていない。

```
ldconfig
```

で、新しく作成したライブラリを参照できるようになる。

設定

メニューが化けるときは

```
cd /etc/gtk
cp gtkrc.ja gtkrc.ja.utf8
```

コピったファイルの一行目と最後の "gtk-default-ja" を "gtk-default-ja-utf8" に変更

さらに、

設定 -> オーディオ入出力プラグイン -> MPEG Layer 1/2/3 プレイヤー を選択し、設定 をクリック

タイトルタブで、読込時の変換を

```
SJIS -> UTF8
```

にする

VLC Player を入れる

```
apt-get update
apt-get install vlc
```

pidgin で Yahoo Japan に接続

Yahoo Japan に接続できない場合は、設定する。

出来る場合は、特に何もしなくて良い。

/etc/hosts に

```
124.83.239.131 cs1.msg.vip.ogk.yahoo.co.jp # for pidgin
```

を追加

起動後解像度を変更する

デュアルディスプレイの環境では解像度がうまく変えられないことがある。

KDE システム設定

を使うとうまく行く事がある。

もし、シングルディスプレイにする場合は、不要なディスプレイのサイズを

無効

にすると良い。

起動オプション

起動時に

```
boot:
```

が表示されたときにオプションが指定できる。F2 でヘルプ表示。

```
boot: knoppix screen=1440x900
```

とか。